

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
 - ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
 - 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
5. 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。ご利用がございましたら、ご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト ポットデュオ キャレ 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 〒	—	販売店			
			住所・店名			
お名前		様				
電話 ()		—	電話 ()			—

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時～12時/13時～17時(土日祝日を除く)

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

récolte®

POT DUO carré

レコルト
ポットデュオ キャレ
RPD-4



取扱説明書

この度はレコルト・ポットデュオ キャレをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

**This product is for use inside Japan only.
Do not use outside Japan.**

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター
TEL.03-6662-7100

【受付時間】
10時～12時/13時～17時(土日祝日を除く)

INDEX

安全上のご注意	1-4
各部(パーツ)の名称	5
温度調節ツマミについて	6
初めてご使用になる際、 またはしばらく使わなかったときに	6
ご使用方法	7
セットのしかた	8-11
揚げもの料理をする際の ポイントと注意点	12
お手入れのしかた	13
故障かな?と思ったら	14
仕様	14
無料修理規定/保証書	裏表紙


安全上のご注意


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


 この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告


 **改造・分解・修理をしない。**
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。

 **電源コードは破損したまま使用しない。電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。**
電源コードが破損し、火災・感電の原因。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
火災・発火・感電・ショートの原因。

電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。
火災・発火・感電・ショートの原因。

交流100V以外では使用しない。
火災・感電・故障の原因。

 **濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。**
感電・けがの原因。



水濡れ禁止

◆本体を水につけたり、水をかけたりしない。
感電・ショート・故障の原因。



禁止

◆子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
火災・やけど・感電・けがの原因。



必ず行う

◆定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線しない。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火することがあります。

◆電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。
感電・けがの原因。

◆乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因。



電源プラグを抜く

◆使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

◆電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。

注意



禁止

◆調理中はそばを離れない。
火災・事故の原因。

◆セラミックボウルやグリルプレートの底が濡れている状態で使用しない。
感電・ショート・故障の原因。

◆不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災の原因。

◆燃えやすいものを本体の上ののせたり、本体の下に入れて使用しない。
火災の原因。

◆壁や家具の近くで使用しない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因。



禁止

- ◆セラミックボウルやグリルプレートを本製品以外の熱源にかけない。
故障・コーティング劣化の原因。
- ◆セラミックボウルやグリルプレートの内側を金属製のヘラや鋭い刃物でこすらない。研磨剤入りのスポンジ、洗剤などを使用しない。
コーティングが傷つき、剥離・劣化の原因。
- ◆煮る料理や蒸し料理のときは蒸気がでるので、フタの取り外しに注意する。
やけどの原因。
- ◆発熱板で直接調理したり、付属品以外のボウル・プレート・やかん等を使用しない。
感電や故障の原因。
- ◆ふきこぼれないように注意する。ふきこぼれた時は、すみやかに温度調節つまみを「0」にしてコンセントを抜き、高温部が冷めてからしっかりふきとる。
感電・ショート・火災・発火の原因。
- ◆缶詰や瓶詰を直接加熱しない。
破損したり赤熱して、やけどやけがをすることがあります。
- ◆この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。
けが・事故の原因。



接触禁止

- ◆使用中や使用後しばらくは、本体やセラミックボウル・グリルプレート・フタなどの高温部に触れない。
やけどの原因。



必ず行う

- ◆お手入れや移動・収納は必ず電源プラグを抜き、本体が十分に冷えてから行う。
高温部に触れると、やけどの原因。

- ◆倒したり落したり、ぶつかけたり強い衝撃を与えない。

破損・故障の原因。

- ◆火気の近くでは使用しない。

変形・故障の原因。

- ◆業務用として使用しない。

変形・故障の原因。

- ◆使用中や使用直後は金属部分に直接触れない。

高温になるので、安全のため必ずミトンやふきんを使用し、やけどにご注意ください。

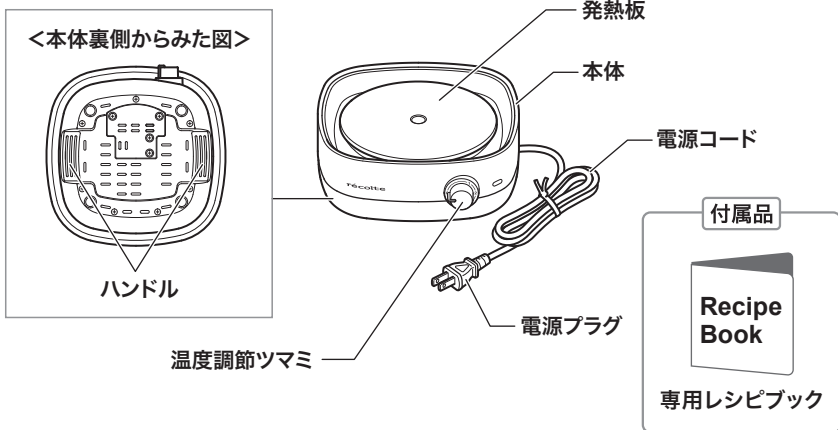
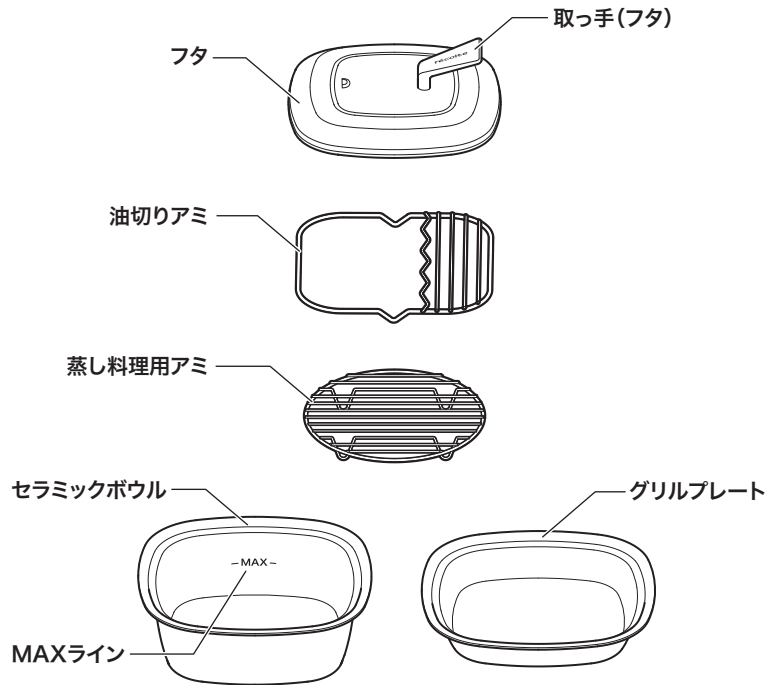
- ◆空焚きはしない。

故障・火災の原因。

揚げもの：油の飛び散りなどにご注意ください

- ・セラミックボウルに水分・水滴がついた状態で油を入れしないでください
- ・調理中、顔を近づけないでください
- ・調理中、フタを使わないでください
(フタの裏面につく水滴が落ち、油が飛び散り危険です)
- ・適温にならないうちに材料を入れしないでください
(油温が上がってくると、油が飛び散り危険です)
- ・セラミックボウルのMAXラインを超える量の油(約 650ml)を入れしないでください

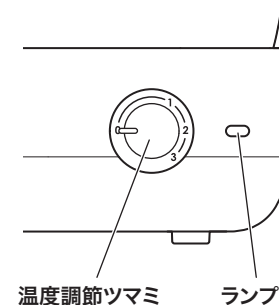
各部(パーツ)の名称



温度調節ツマミについて

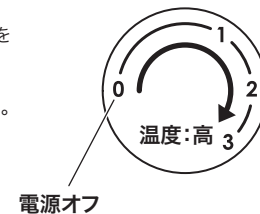
■ ランプ

温度調節中に点灯し、適温になると消灯します。
調理中は点灯したり、消灯したりします。



■ 温度調節ツマミ

[0]は電源オフで、[1]→[2]→[3]の順に右に回すと温度を高く設定できます。[1][2][3]の数字は目安です。
具材の状態を見ながら、設定(温度)を調節してください。
※具体的な設定は、付属品の専用レシピを参考にしてください。



初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

フタ・油切りアミ・セラミックボウル・グリルプレート・蒸し料理用アミを、台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗ってよくすすいだ後、しっかりと乾かしてから使用する。
初めてご使用になる際、煙やにおいが出ることがありますが、異常ではありません。ご使用とともになくなります。

ご使用方法

ここでは基本的な使用の手順について説明します。
具体的な調理手順については、付属の専用レシピブックを参照してください。

1 作る料理に応じたパーツを本体にセットする

調理内容によって必要なパーツは異なります。

2 温度調節つまみが[0]にあることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込む

3 作る料理に応じて温度調節つまみを調節し、予熱完了後、調理する

4 調理後は、温度調節つまみを[0]にし、電源プラグをコンセントから抜く

お手入れは、本体およびパーツが十分冷めてから行う。
温かいうちにキッチンペーパーなどで拭くと、調理カスや油がよく取れます。
(お手入れのしかたは p.13)

⚠ 注意

- セラミックボウル・グリルプレートを本体から外してテーブルに置く場合は、鍋敷きなどを使用する。
変色・変形の原因。

セットのしかた

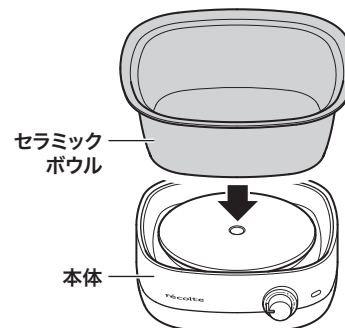
⚠ 注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体やセラミックボウル・グリルプレート・フタなどの高温部に触れない。
やけどの原因。
- なべ料理や蒸し料理のときは蒸気がでるので、フタの取り外しに注意する。
やけどの原因。
- 熱い状態のフタをビニールクロスやテーブルの上に置かない。
変色・変形の原因。
- 使用中にセラミックボウル・グリルプレートは取り外さない。
故障の原因。
- 予熱目的以外で空焚きは行わない。
故障・火災・こげつきの原因。
- 金属製のヘラなど鋭利な器具は使用しない。
コーティング劣化の原因。
- 使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態に保つ。
故障の原因。

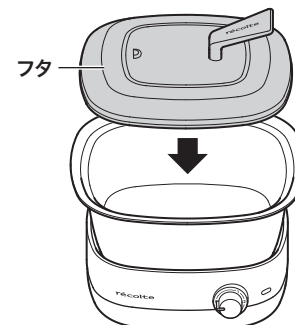
●煮る・炊く なべ料理の場合

1 セラミックボウルを本体にセットする

セラミックボウルの底面が発熱板にしっかりと密着するようにする。



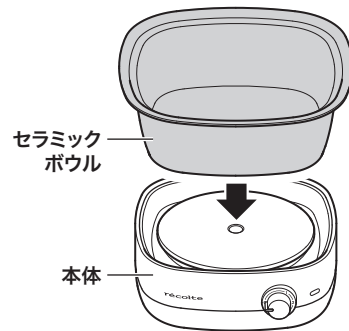
2 料理の内容に応じて、フタをする



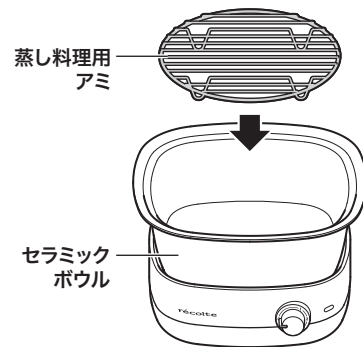
●蒸す 蒸し料理の場合

1 セラミックボウルを本体にセットする

セラミックボウルの底面が発熱板にしっかりと密着するようにする。



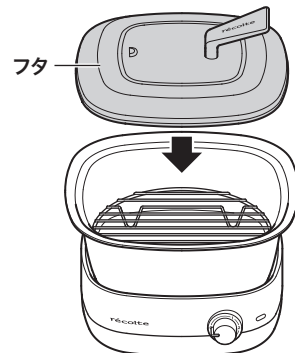
2 水を入れ、蒸し料理用アミをセラミックボウルの中にセットする



3 料理の内容に応じて、フタをする

⚠ 注意

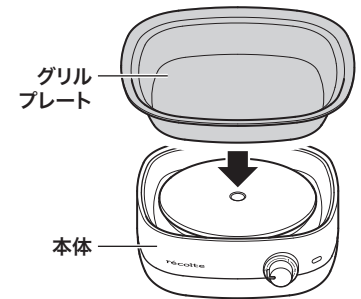
- 水が完全に蒸発しないよう、必要に応じて水を追加する。
空焚きは故障の原因。



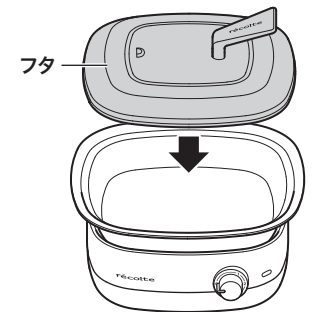
●焼く 焼きもの料理の場合

1 グリルプレート本体にセットする

グリルプレートの底面が発熱板にしっかりと密着するようにする。



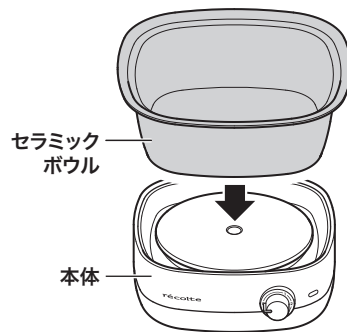
2 料理の内容に応じて、フタをする



●揚げる 揚げものの料理の場合

1 セラミックボウルを本体にセットする

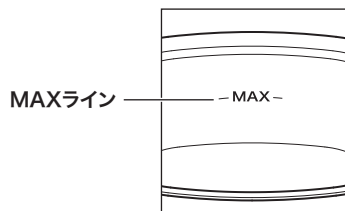
セラミックボウルの底面が発熱板にしっかりと密着するようにする。



2 セラミックボウルに油を入れる

⚠ 注意

- MAXラインの位置を超える油(約650ml)を入れない。
やけど・故障の原因。



3 油切りアミをセラミックボウルの上にセットする

⚠ 注意

- 使い終わった油をセラミックボウルに入れたまま保管しない。
故障の原因。



揚げものの料理をする際のポイントと注意点

●上手に揚げるためのポイント

- ・一度にたくさんの材料を入れない。
入れる材料の目安は付属の専用レシピブックを参考にしてください。
- ・調理中に箸などでつつきすぎない。
コロッケなど、衣に穴があくと中身が流れてしまいます。
- ・揚げカスはこまめに取る。
- ・揚げたものは、網付きのバットや、油切りアミに重ならないように並べ、油を切る。

●油の飛び散りを少なくするために材料の下ごしらえをする、水気・水分をよくふきとる

- ・いか、えび、ピーマン、ししとうなどは、包丁で切り込みを入れ、中にたまった水分・空気を抜く。
- ・魚介類や、洗った野菜など、水気の多いものはふきんで水分をしっかりと取る。
- ・冷凍食品についた氷はしっかりと取り除く。

天ぷらの衣、ドーナツなどの生地

正常にふくらまずに、中の空気や水蒸気が噴き出して、油が飛び散ることがあります。以下を行っていないか注意して、生地や衣を作ってください。

- ・天ぷらの衣が硬すぎる場合は、水を増やす。
目安:衣100gに対して、水80ml以上。
- ・ドーナツなどの生地には必ずベーキングパウダーなどと砂糖を入れる。

その他の注意点

- ・セラミックボウルの内側に水分、水滴がついた状態で油を入れない。
- ・水分をふき取っていない箸や調理器具を使わない。
- ・調理中、セラミックボウルにフタをしない。
フタ裏面についた水滴が油の中に入り、やけどの原因。

お手入れのしかた

お手入れは必ず電源プラグを抜いて、本体やパーツが十分冷めてから行う。

■ 水洗いできるもの

フタ・セラミックボウル・グリルプレート・蒸し料理用アミ・油切りアミ

台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気をとってください。温かいうちにキッチンペーパーなどで拭くと、調理カスや油がよく取れます。

⚠ 注意

- 硬いタワシや磨き粉、塩素系漂白剤は使用しない。
コーティング劣化の原因。
- 使用後に残った具材を放置したり、水をいれたまま放置しない。
コーティング劣化の原因。

■ 水洗いできないもの

発熱板

発熱板のまわりに入り込んだ調理カスなどは、竹ぐしなどできれいに取り除く。

本体

やわらかい布などに水をふくませ、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気をとってください。

汚れがひどい場合は水で薄めた台所用中性洗剤をふくませた布などで拭き取り、乾いた布などで水気をとってください。

故障かな?と思ったら

症状	主な原因	対処方法
セラミックボウル・グリルプレートの温度があがらない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない たこ足配線をしている 温度調節つまみが適切な位置に設定されていない	電源プラグをコンセントに差し込む 定格15A以上のコンセントを単独で使用する 温度調節つまみを適切な位置に設定する
煙がでたり、においがする	初めてお使いになるときに、煙がでたり、においがすることがあります	ご使用とともになくなります
ランプが消灯している	ランプは温度調節の働きにより、ついたり消えたりします	故障ではありません

仕様

品名	ポットデュオ キャレ
品番	RPD-4
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	650W
商品サイズ	約20.0(W)×20.0(D)×17.5(H)cm
容量	1.3L
重量	約1.35kg(本体・セラミックボウル・フタ含む)
主な材質	本体:スチール、PBT樹脂 フタ:ステンレス、PBT樹脂 油切りアミ:ステンレス 蒸し料理用アミ:ステンレス セラミックボウル:アルミニウム(セラミックコーティング) グリルプレート:アルミニウム(フッ素樹脂コーティング)
付属品	専用レシピブック
生産国	中国

※ 仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。